

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-3

<4週> 感染性胃腸炎 - 定点当たり報告数は2割増加し、13都道府県から10.0以上の報告があった / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.4

<インフルエンザ> 定点当たり報告数は増加しており、全ての都道府県で10.0を超えている



病原体情報  
P.5

患者から分離・検出された病原体報告 - インフルエンザウイルス / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス



速報  
P.6

日本のAIDS患者・HIV感染者の状況(平成14年9月30日～12月29日)



海外感染症情報  
P.7

<今週は該当記事はありません>



感染症の話  
P.8-10

エルシニア感染症  
腸内細菌科に属する *Yersinia* 属菌を原因菌とする感染症の総称で、下痢などの食中毒様症状が主徴である



読者のコーナー  
P.11



グラフ総覧(4週)  
P.12-18



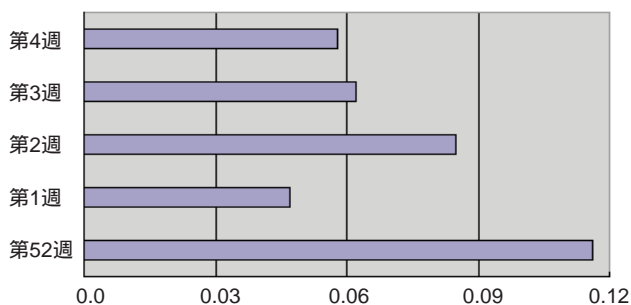
4週のデータ  
P.19-27



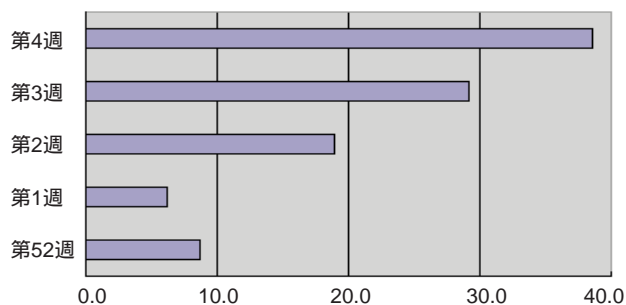
## 最近の注目疾患－5週間の動き

インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘の定点当たり報告数は、前週に比べて増加している。咽頭結膜熱、伝染性紅斑の定点当たり報告数は、前週に比べて減少している。

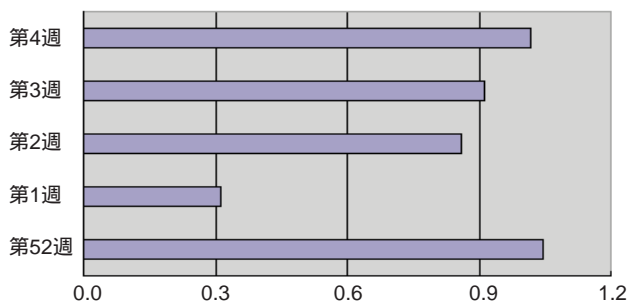
咽頭結膜熱



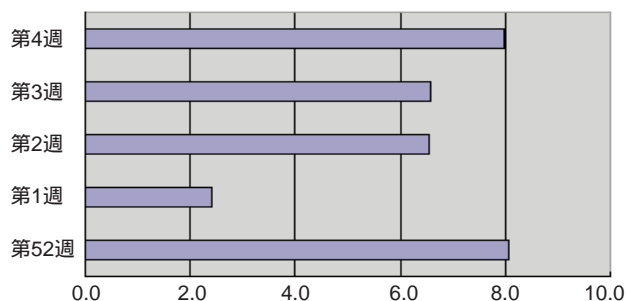
インフルエンザ



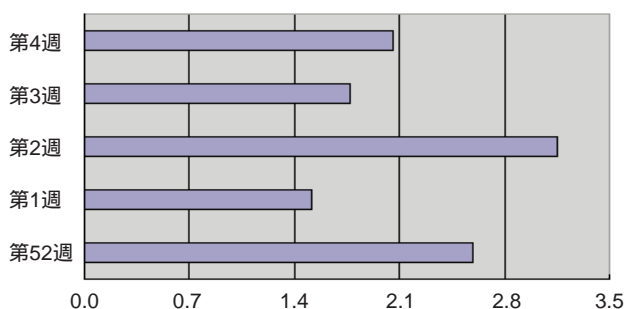
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



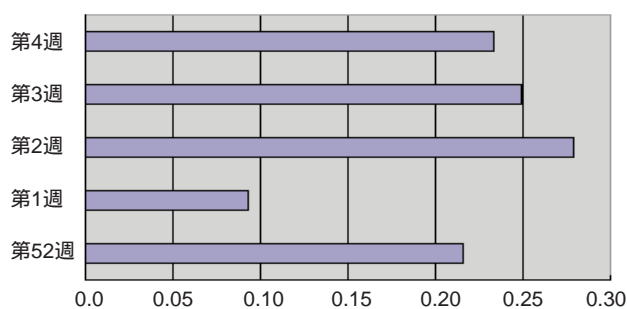
感染性胃腸炎



水痘



伝染性紅斑



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数( 報告総数/定点総数 )を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。



# 注目すべき感染症

## インフルエンザ

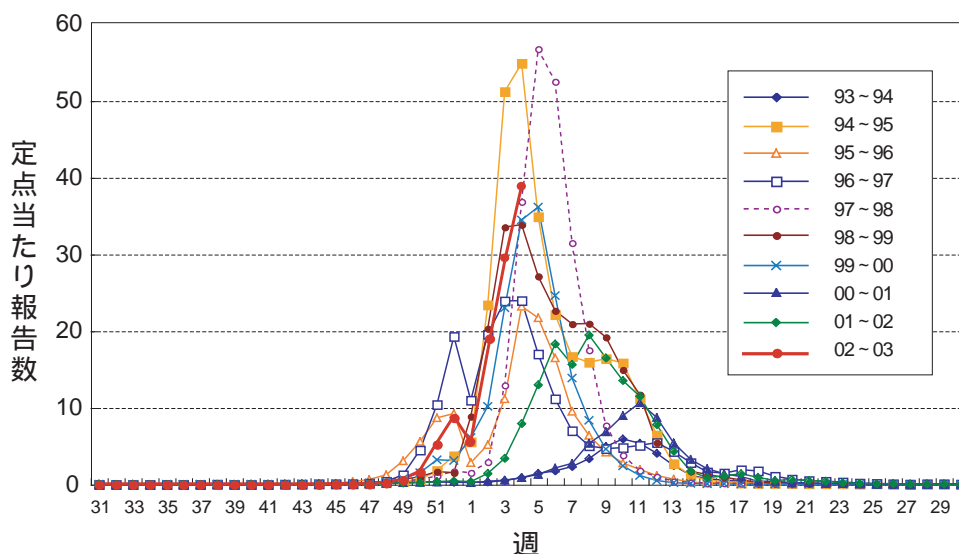
インフルエンザの定点当たり報告数は2003年に入って6.2( 第1週 )、19.0( 第2週 )、29.2( 第3週 )、38.5( 第4週 )と増加している。第4週では、沖縄県( 83.5 )、宮崎県( 77.7 )、福井県( 76.7 )、鹿児島県( 70.0 )、石川県( 64.3 )、山口県( 62.1 )、静岡県( 60.3 )、愛知県( 59.5 )、島根県( 52.1 )、長崎県( 50.8 )で50.0を超え、しかも全ての都道府県で10.0を超えており、全国の多くの地域でインフルエンザが流行している状況である( 図 )。

病原体ではA香港型( H3N2 )が分離されたウイルスの大半を占めているが、B型も分離報告がある。Aソ連型( H1N1 )については、今シーズンの分離報告は未だない。

インフルエンザの総合的な情報については、以下のURLを参照されたい。

<http://idsc.nih.go.jp/others/topics/newpage2.html>

図. 過去10年間のインフルエンザシーズン毎のトレンドグラフ



## インフルエンザ警報・注意報

第4週( 1月20 ~ 26日 )においては、警報基準値を超える保健所が増加し、213の保健所で注意報、359の保健所で警報の基準値を超えている。都道府県別では、青森県と岩手県を除いたすべての都道府県で警報基準値を超えた保健所が認められ、流行は東北地域においても拡大しつつある。

警報・注意報の地図情報については、以下のURLを参照されたい。

<http://idsc.nih.go.jp/others/topics/inf-keiho/trend02.html>



# 病原体情報

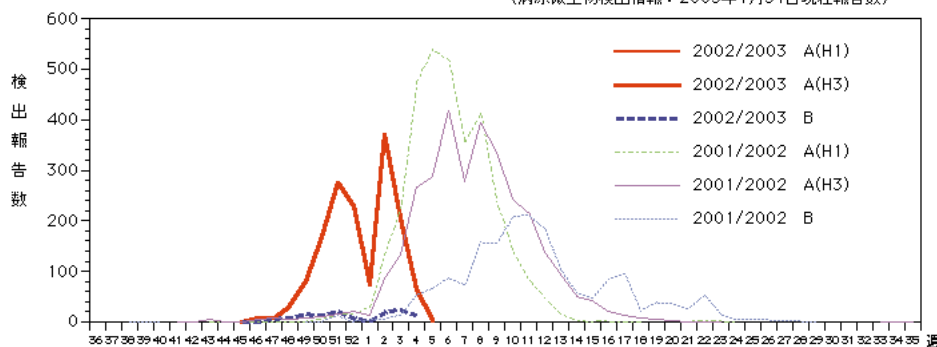
\*グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。  
( 2003年1月31日現在報告分 )

## インフルエンザウイルス 2002/2003シーズン

AH3型ウイルスは第48週から増加し始め、年明けより増加し始めた昨シーズンと比較して、第2週までの報告数は大きく上回っている。第51週 ~ 第3週までの報告数は順に275、227、73、370、204と、年末年始に一時減少後、第2週から再び増加中である。これまでに報告された1,508件( PCRのみの検出15件を含む )のうち、N型別された144件はすべてN2であった。B型ウイルスは、AH3型と比較して報告数が少ないながらも徐々に増加しており、これまでに126件報告されている。AH1型ウイルスの報告はまだない。

週別型別インフルエンザウイルス分離・検出報告数の推移、2002/2003シーズン

(病原微生物検出情報：2003年1月31日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



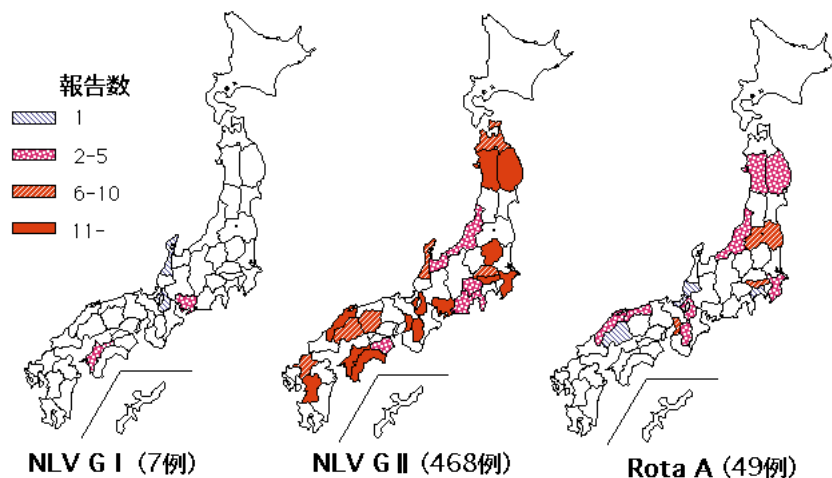
Infectious Agents Surveillance Report

## 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2002/2003シーズン

小型球形ウイルス(SRSV)の検出報告は計672件で、全体の約7割は0~4歳の乳幼児からの検出である。SRSVの内訳はノーウォーク様ウイルス(NLV) genogroup IIが24都府県の28地方衛生研究所(地研)から468件(愛媛県90、岩手県59、滋賀県34など)と大部分を占め、その他NLV genogroup Iが7件(愛媛県3、愛知県2、石川県1、滋賀県1)、NLV genogroup不明が185件(山形県142など)、サップロ様ウイルス(SLV)が2件(大阪市2)、電顕による検出が10件(栃木県4など)報告されている。ロタウイルスは、A群が14都府県の15地研から49件(東京都8、福島県6、大阪市6など)、C群が2件(岩手県2)、群不明(電顕による検出)が6件(愛媛県6)報告されている。

都道府県別SRSV・ロタウイルス検出報告状況、2002/2003シーズン

(病原微生物検出情報：2003年1月31日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



## 日本のAIDS患者・HIV感染者の状況(平成14年9月30日～12月29日)

平成15年1月31日  
厚生労働省健康局疾病対策課

### エイズ動向委員会委員長コメント(要旨)

1. 今回の報告期間は平成14年9月30日～平成14年12月29日までの約3カ月であり、法定報告に基づく新規HIV感染者報告数は139件、新規AIDS患者報告数は61件であった。(前回:HIV感染者184件・AIDS患者100件)

2. 感染経路別に見ると、HIV感染者では同性間性的接触によるものが77件(55%)と第1位であり、そのうち73件が日本人男性であった。また、異性間性的接触によるものは45件(約32%)であり、感染経路として依然重要である。

一方、AIDS患者では異性間性的接触によるものが30件(前回34件)、同性間性的接触によるものが16件(前回33件)で、異性間性的接触によるものが多い。

3. 年齢別に見ると、HIV感染者では20代～30代の占める割合が高く、特に20代が30代を上回っている。AIDS患者では30代以上の占める割合が高く、40代以上の割合が37件(約61%)であった。

性別で見ると、HIV感染者・AIDS患者ともに男性が8割以上を占めており、これは前回同様の傾向である。

今回の報告では、HIV感染者・AIDS患者ともに前回報告数と比べより低いものの、20代のHIV感染者報告数は増加している。

4. 平成14年の新規HIV感染者報告数(速報値)は前年最終報告に比べて現在のところ26件少ない595件、新規AIDS患者報告件数(速報値)は前年最終報告に比べ現在のところ31件少ない1301件であった。この値から、HIV感染者・AIDS患者ともに前年より低い数字になることが予想される。

5. 平成14年10月から12月末までの保健所におけるHIV抗体検査件数は14,988件、相談件数が29,041件であり、前年同時期と比較すると減少している。(平成13年10月～12月末までの検査件数は17,433件、相談件数は35,925件)

6. 平成14年1年間の献血件数(速報値)は5,784,101件で、そのうちHIV抗体陽性件数は82件、10万件当たりの陽性件数は1.418件であり平成13年の1.368件を上回った。

7. 平成14年の速報値からはHIV感染者・AIDS患者ともに前年より低い数字になることが予測されるものの、献血陽性件数、20代のHIV感染者数等の状況を見ると、これまで同様、予断を許さない状況に変わりはない。

これまで以上に検査体制を整備する等、感染予防及び早期発見の促進を図るとともに、様々な機会をとらえ各年代層を対象とした広範な予防啓発が急務である。



## 海外感染症情報

\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。

海外感染症情報については、

FORTHホームページ ( <http://www.forth.go.jp/> ) でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*



## 感染症の話

### エルシニア感染症

エルシニア感染症は腸内細菌科に属する *Yersinia* 属菌を原因菌とする感染症の総称である。*Yersinia* 属には現在11菌種が分類されているが、ヒトに対して病原性を示すのは *Yersinia pestis*、*Yersinia pseudotuberculosis* および *Yersinia enterocolitica* である。エルシニア感染症という呼称は一般的に、下痢などの食中毒様症状を主徴とする *Y. enterocolitica* と *Y. pseudotuberculosis* による感染症を示す。

#### 疫学

*Y. enterocolitica* による感染症としては、1972年に散発下痢症患者から初めて本菌が分離されてから現在までに、14例の集団食中毒の発生が確認されている。患者数が最も多かったのは1980年に発生した沖縄県の事例で、1,051名の報告がなされた。最近では1997年に、徳島県の病院や学校の寮で患者数66名の発生があった。起因菌のほとんどが血清型O3、生物型4であることがわが国における特徴である。しかし、1980年代を境に、散発事例から分離される血清型O3菌の生物型は3に移行している。また、1987年以降青森県を中心に東北地方各地で、病原性が強いとされる血清型O8、生物型1の菌株による散発事例が多く報告されている。

一方、*Y. pseudotuberculosis* による感染は、わが国では1973年に虫垂炎患者から証明された。そして、1977年に初めての集団発生が確認されてから、15例の集団感染が報告されている。1991年には青森県で、患者数732名の世界的にも希有な集団発生が報告された。原因菌の血清型は多岐にわたっているが、血清型4bと5a菌による事例が多いのがわが国における特徴である。また、散発例では血清型1a菌以外のすべての血清型菌による感染が報告されている。

北米を中心に発生した *Y. enterocolitica* 感染はほとんどがO8菌である。1982年には血清型がO13a、13bのきわめてまれな菌種による感染が報告されたが、これ以後報告されていない。また、ヨーロッパではわが国と同様にO3菌による感染が多いが、集団例はほとんどなく、散発例としての報告が多い。スカンジナビア諸国では血清型O9菌による感染が比較的多く、感染後の関節炎が問題となっている。

#### 病原体

*Yersinia* 属菌はグラム陰性の桿菌で腸内細菌科に属しており、冷蔵庫内温度である4℃でも発育できることが、サルモネラや大腸菌などの他の腸内細菌科に属している菌とは異なる。菌体は小さく、その形態は桿状(図1)あるいは球状で、培地上では比較的小さな集落を形成する。*Yersinia* 属菌の生化学性状の多くは培養温度に依存し、通常25～30℃で実施される。*Yersinia* 属には現在11菌種が分類されているが、ヒトに病原性を示すのは *Y. enterocolitica*、*Y. pseudotuberculosis* および *Y. pestis* である。*Y. enterocolitica* は生物型と血清型で分類され、ヒトに病原性を示すのは特定の組み合わせに限られている。*Y. pseudotuberculosis* は現在まで

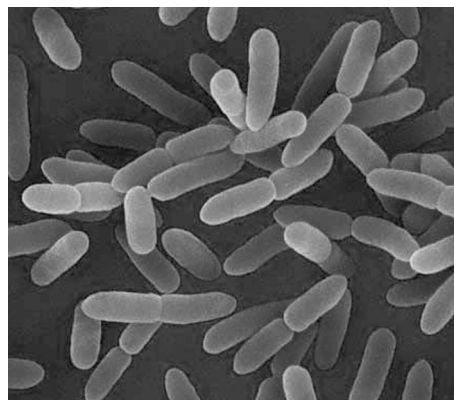


図1. *Y. enterocolitica* の電子顕微鏡写真



に8つの血清型に分類されているが、ヒトの感染症と明確に関連づけられている菌型は1a、1b、2a、2b、2c、3、4b、5aと5bである。

これら3菌種の病原性発現は約70kbのプラスミドに支配されており、37℃で培養するとプラスミド依存性の様々なタンパクを発現する。

*Y. enterocolitica* と *Y. pseudotuberculosis* の感染サイクルは自然界ではほぼ同様であると考えられている。野生動物における感染あるいは発症は、健康保菌獣の糞便とともに排出された菌が感染源となり、汚染された飼料を感受性動物が摂取した場合に感染、発症が自然に繰り返される。ヒトの感染様式も動物と同じであり、保菌獣から直接に、あるいは飲食物を介して経口的に感染する。これまでの動物における保菌実態から、ブタ、イヌ、ネコ、ネズミが最も重要である。

### 臨床症状

*Y. enterocolitica* 感染の臨床症状は多岐にわたり、下痢や腹痛をともなう発熱疾患から敗血症まで多彩である。患者の年齢とこれら病像とはある程度相関がみられ、乳幼児では下痢症が主体であり、幼少児では回腸末端炎、虫垂炎、腸間膜リンパ節炎が多くなり、さらに年齢が高くなるにしたがって関節炎などが加わって、より複雑な様相を呈する傾向がみられる。発熱の割合は高いが、高熱者は少ない。症状の中で最も多いのが腹痛である。特に、右下腹部痛と嘔気・嘔吐から虫垂炎症状を呈する割合が高く、虫垂炎、終末回腸炎、腸間膜リンパ節炎などと診断される場合もある。腸管感染であるにもかかわらず、頭痛、咳、咽頭痛などの感冒様症状を伴う割合が比較的高く、また、発疹、紅斑、莓舌などの症状を示すこともある。

*Y. pseudotuberculosis* による感染もまた乳幼児に多くみられ、発熱は殆ど必発であり、比較的軽度の下痢と腹痛、嘔吐などの腹部症状がこれに次ぐ。発疹、紅斑、咽頭炎もしばしば観察される。さらに、頭痛、口唇の潮紅、莓舌、四肢指端の落屑、結膜充血、頸部リンパ節の腫大、肝機能異常、肝・脾の腫大、少数例には心冠動脈の拡張性変化のほか、二次的自己免疫の症状として、関節痛、腎不全、肺炎、および結節性紅斑などが見られることもある。

### 病原診断

エルシニア感染症の確定診断には、糞便からの *Y. enterocolitica* あるいは *Y. pseudotuberculosis* の検出が必要である。分離培養には直接分離と増菌分離とがあるが、下痢便には多くの菌が存在するので、選択培地で直接分離することが可能である。分離培地にはSS寒天、マッコンキー寒天、CIN寒天などを用いる。また、菌数の少ない材料では、リン酸緩衝液を用いた低温増菌法を併用することが望まれる。

*Y. enterocolitica* あるいは *Y. pseudotuberculosis* と同定された菌株については、市販の診断用血清で血清型を決定する。分離当初に菌株をBHIB( brain heart infusion broth )などで37℃培養する自己凝集性試験を行うことにより、病原株であるかどうかの判定が迅速に行える( 図2 )。

患者の初期血清と回復期血清で *Y. enterocolitica* あるいは *Y. pseudotuberculosis* に対する抗

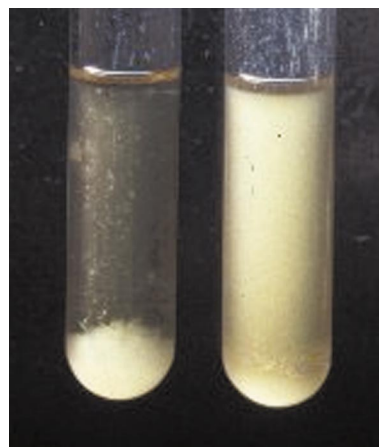


図2.自己凝集性試験  
BHIBに接種した病原株( 左 )と非病原株( 右 )

抗体価を測定することは、本感染の裏付けとなる。菌の分離ができず、抗体価の上昇が認められた場合でも、本感染症が強く疑われる。しかし、*Y. enterocolitica* 血清型O9とブルセラ (*Brucella abortus*)とは抗原交差があるため、抗体価から血清型O9感染と診断した場合には、ブルセラ感染も疑うべきである。

#### 治療・予防

*Y. enterocolitica* および *Y. pseudotuberculosis* は通常使用されている抗菌薬に対して高い感受性を示す。しかし、*Y. enterocolitica* は -ラクタマーゼ活性があるため、アンピシリンなどに対しては感受性が低い。また、*Y. pseudotuberculosis* はマクロライドを除いて高感受性である。抗菌薬投与に関しては、その種類、投与方法、投与期間などはいずれも確立されていないが、治療に抗菌薬を使用しなくてもおおむね予後は良好である。

なお、米国CDCでは、重篤な症状や合併症のある場合はアミノグリコシド系、ドキシサイクリン、フルオロキノロン系、ST合剤などの使用が有用であるとしている。

#### 食品衛生法での取り扱い

食中毒が疑われる場合は、24時間以内に最寄りの保健所に届け出る。

#### 【文献】

- 1) Zen-Yoji H, Maruyama T.: The first successful isolations and identification of *Yersinia enterocolitica* from human cases in Japan. *Jpn J Microbiol* 16:493-500, 1972
- 2) Sato K, Ouchi K, Taki M: *Yersinia pseudotuberculosis* infection in children, resembling Izumi fever and Kawasaki syndrome. *Pediatr Infect Dis* 2:123-126, 1983
- 3) Wauters G, Kandolo K, Janssens M.: Revised biogrouping scheme of *Yersinia enterocolitica*. *Contrib Microbiol Immunol* 9:14-21, 1987
- 4) Kaneko S, Maruyama T.: Pathogenicity of *Yersinia enterocolitica* serotype O3 biotype 3 strains. *J Clin Microbiol* 25:454-455, 1987
- 5) 東出正人、行方千佳、金子誠二: 糞便由来 *Yersinia enterocolitica* 血清型O3菌の各種性状. *日本臨床微生物学雑誌* .8:16-20, 1998.
- 6) Ohtomo Y, Toyokawa Y, Saito M, Yamaguchi M, Kaneko S, Maruyama T.: Epidemiology of *Yersinia enterocolitica* serovar O:8 infection in the Tsugaru area in Japan. *Contrib Microbiol Immunol* 13:48-50, 1995
- 7) Zink DL, Feeley JC, Wells JG, Vanderzant C, Vickery JC, Roof WD, O'Donovan GA.: Plasmid-mediated tissue invasiveness in *Yersinia enterocolitica*. *Nature* 283:224-226, 1980
- 8) Cornelis GR, Boland A, Boyd AP, Geuijen C, Iriarte M, Neyt C, Sory MP, Stainier I.: The virulence plasmid of *Yersinia*, an antihost genome. *Microbiol Mol Biol Rev* 62:1315-1352, 1998
- 9) Aleksic S, Bocemuhl J.: *Yersinia* and Other Enterobacteriaceae. In *Manual of clinical microbiology* (ed by Murray PR, Barron EJ, Pfaller MA, Tenover FC, Tenover RH ), p483-496, AMS Press, Washington, 1999
- 10) Sazama, K.: Bacteria in blood for transfusion. A review. *Arch Pathol Lab Med* 118:350-365, 1994.

( 東京都立衛生研究所生活科学部 金子 誠二 )



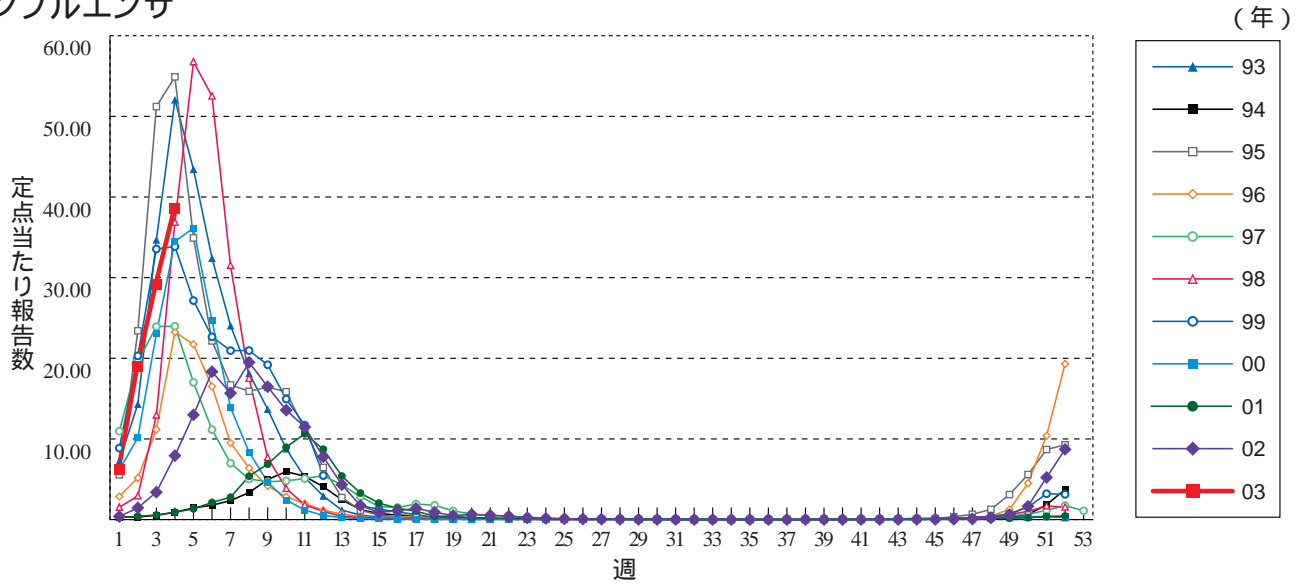
## 読者のコーナー

「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。  
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-Q:をつけてこちらまでEメールでどうぞ。

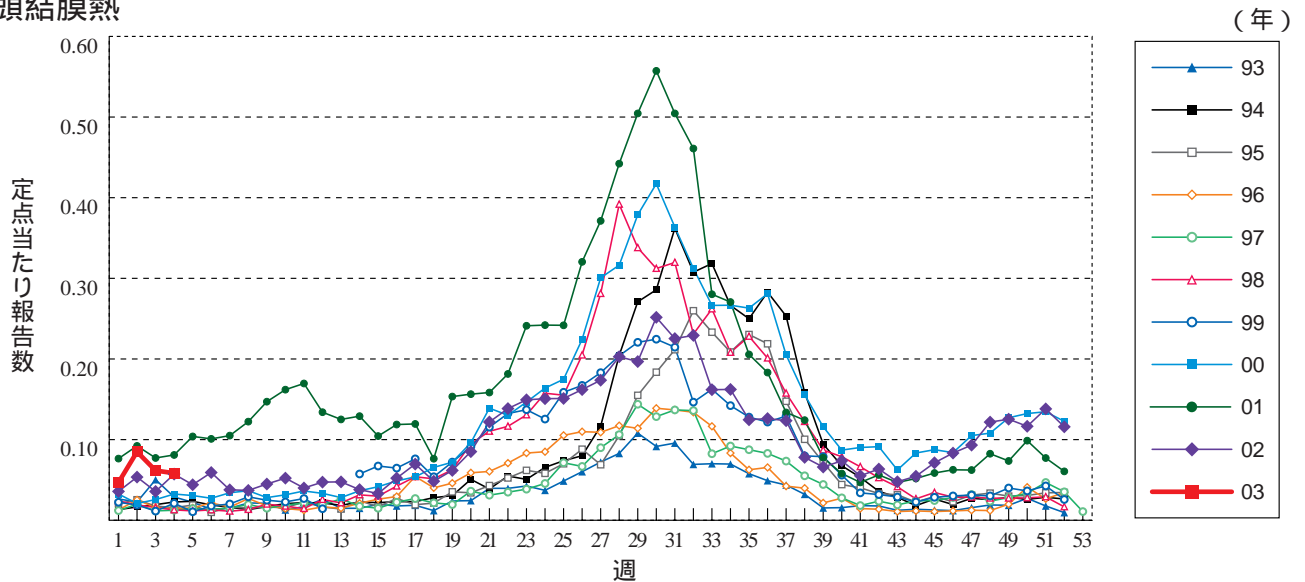
[idsc-query@nih.go.jp](mailto:idsc-query@nih.go.jp)

**グラフ総覧( 4週 )**

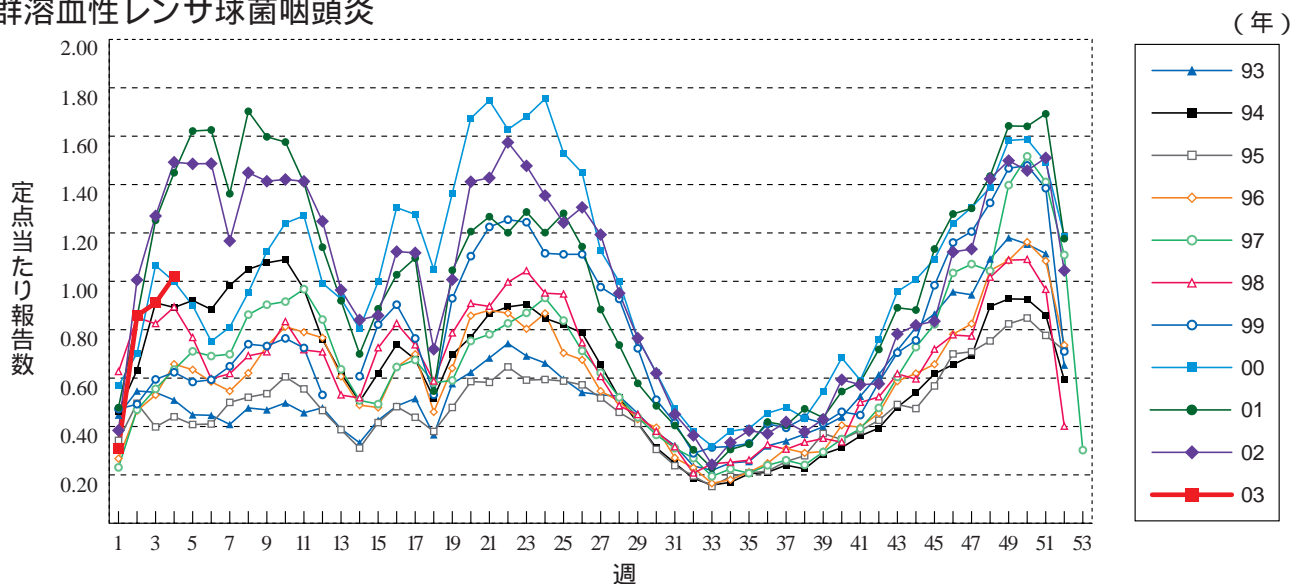
**インフルエンザ**



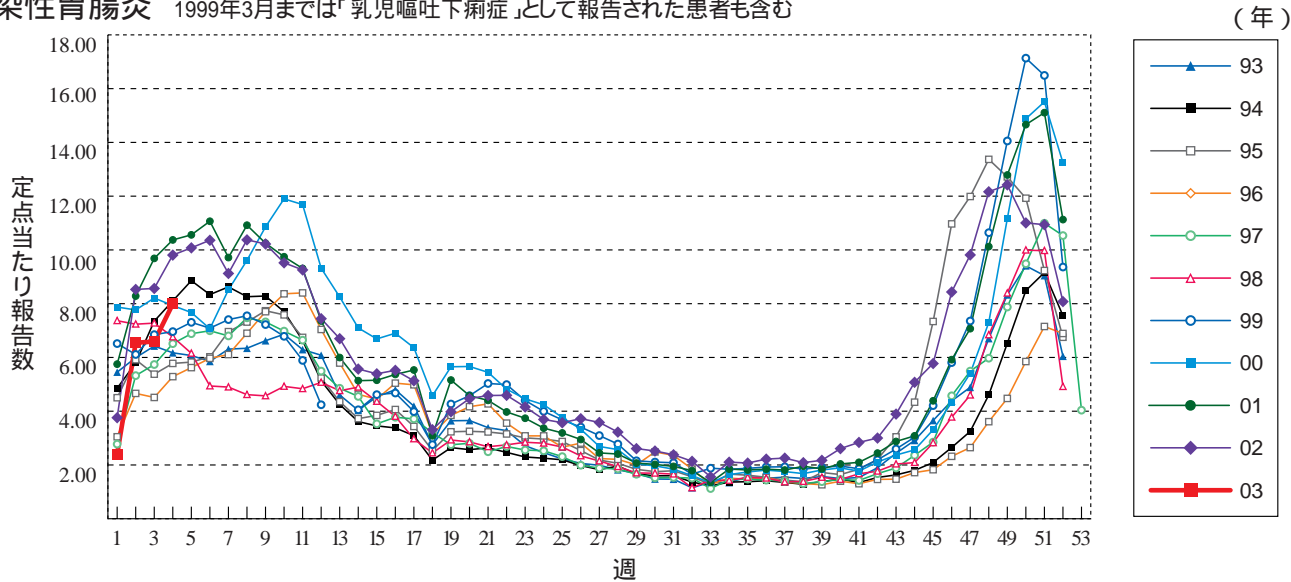
**咽頭結膜熱**



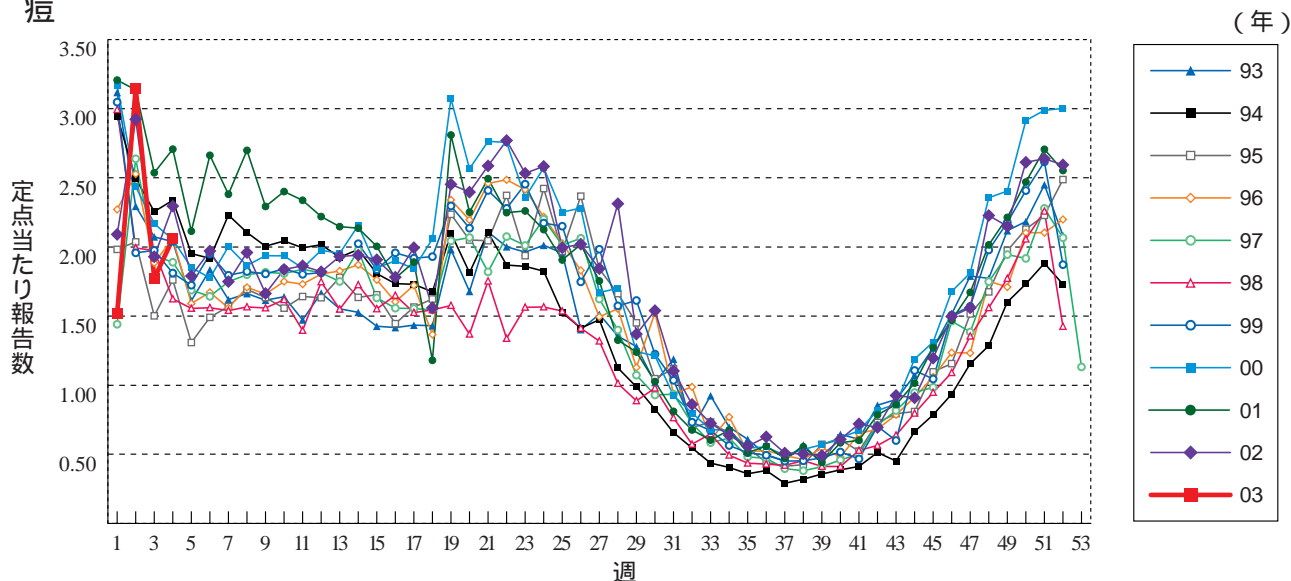
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



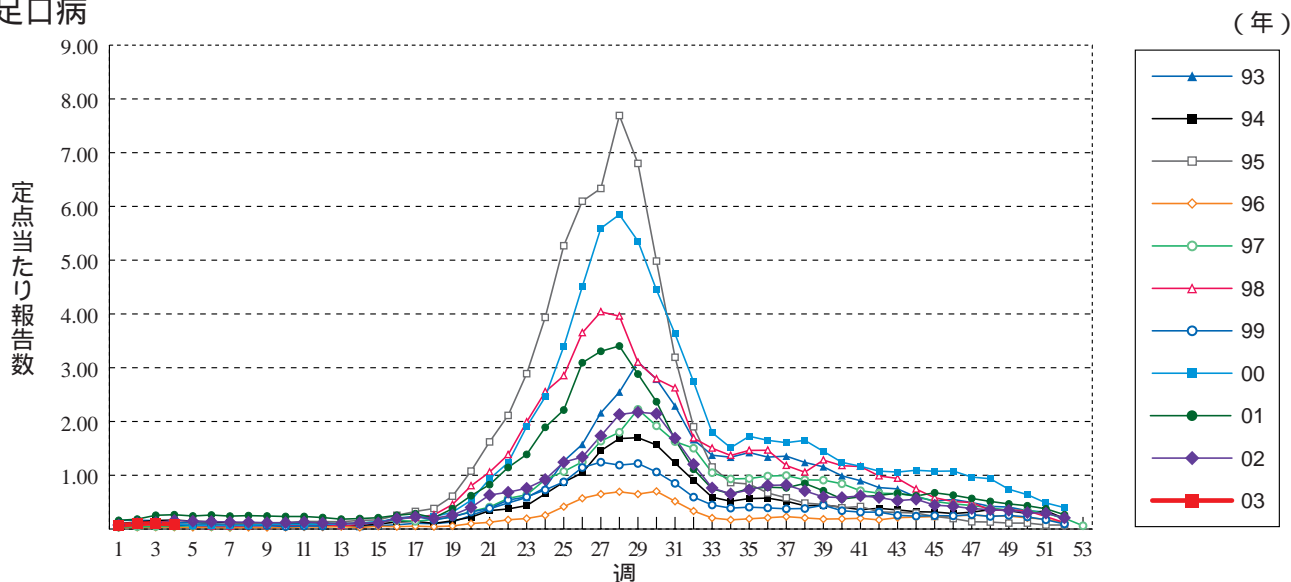
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



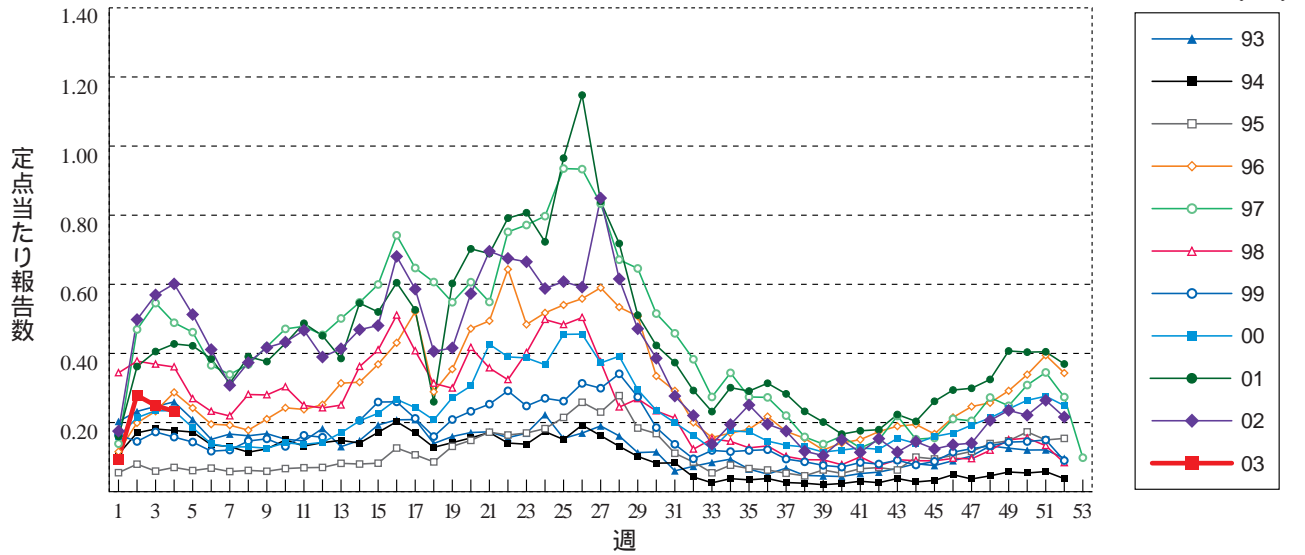
**水痘**



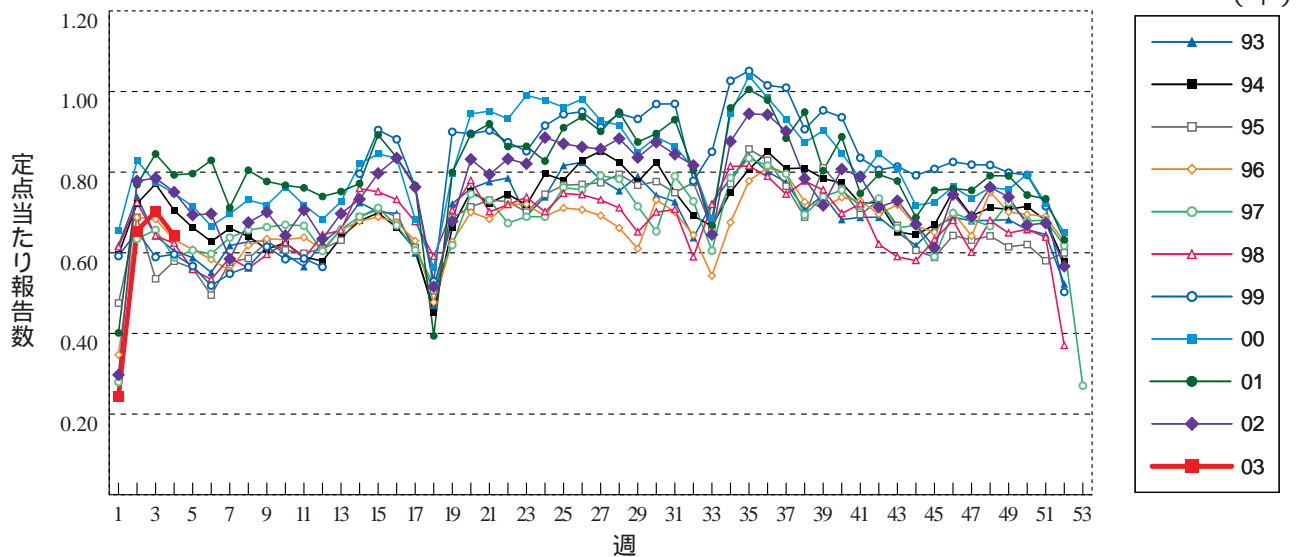
**手足口病**



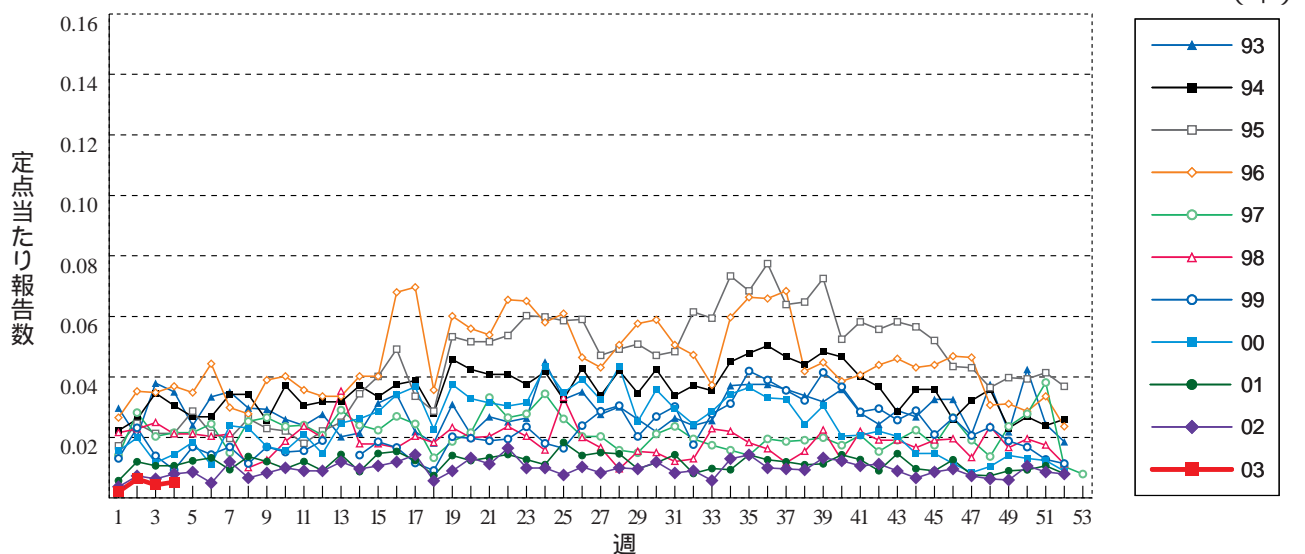
伝染性紅斑



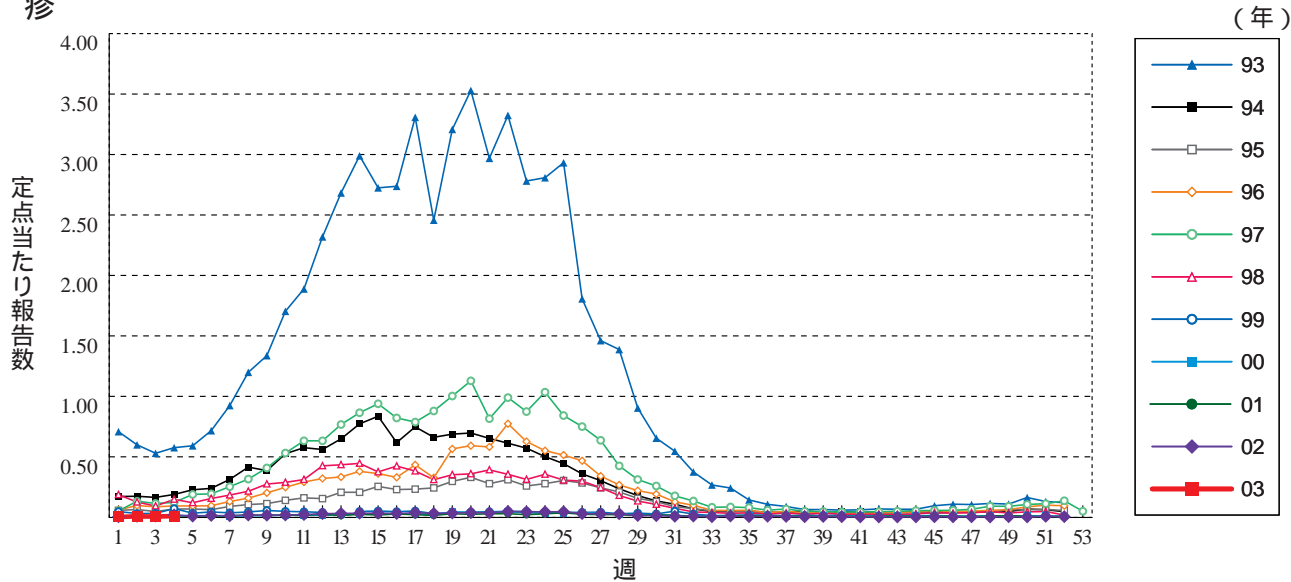
突発性発疹



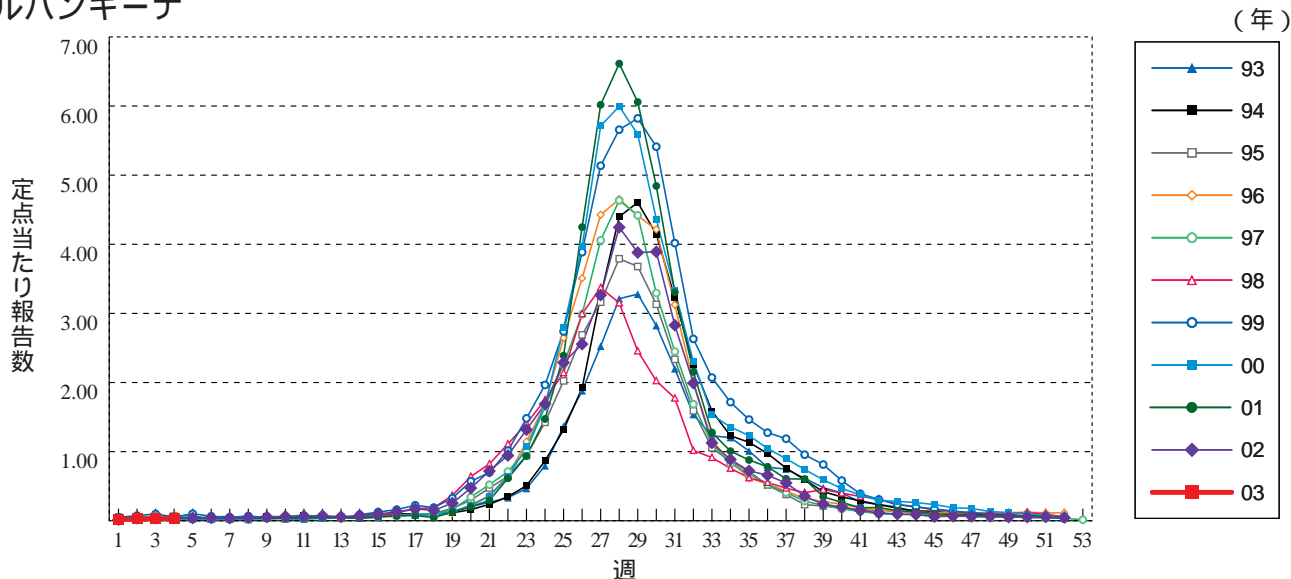
百日咳



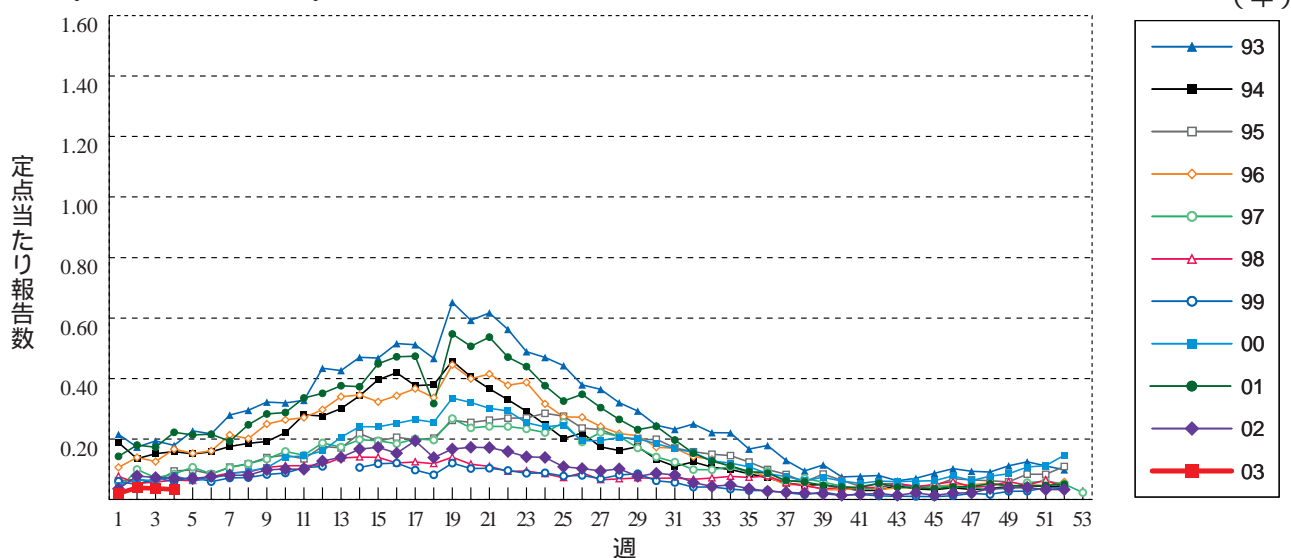
風 疹



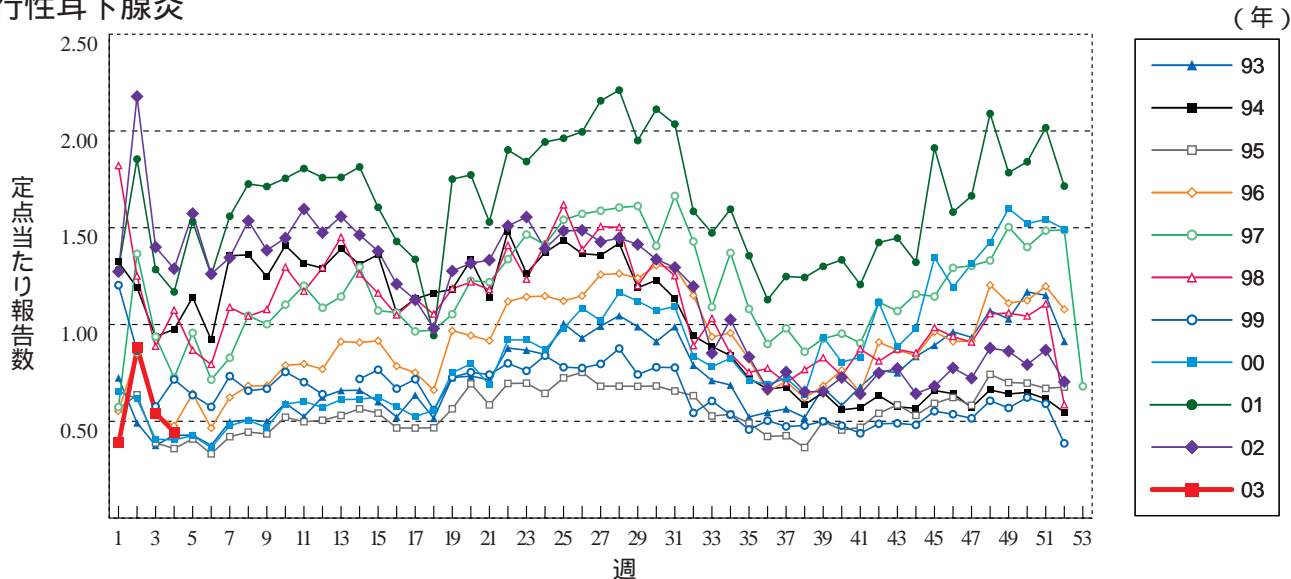
ヘルパンギーナ



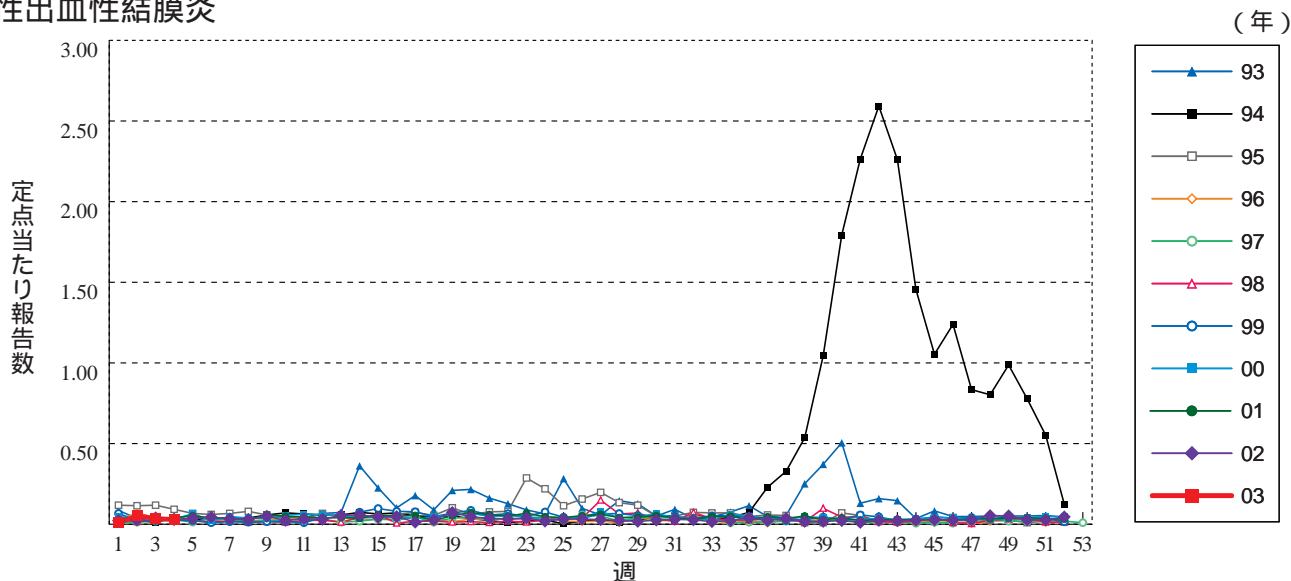
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



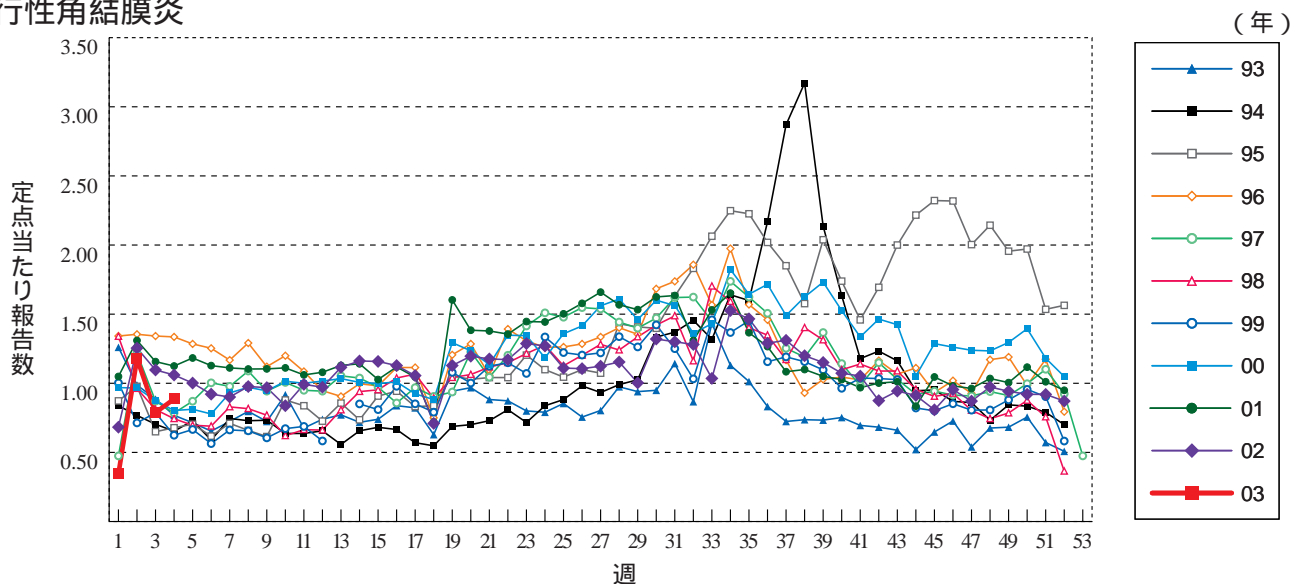
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



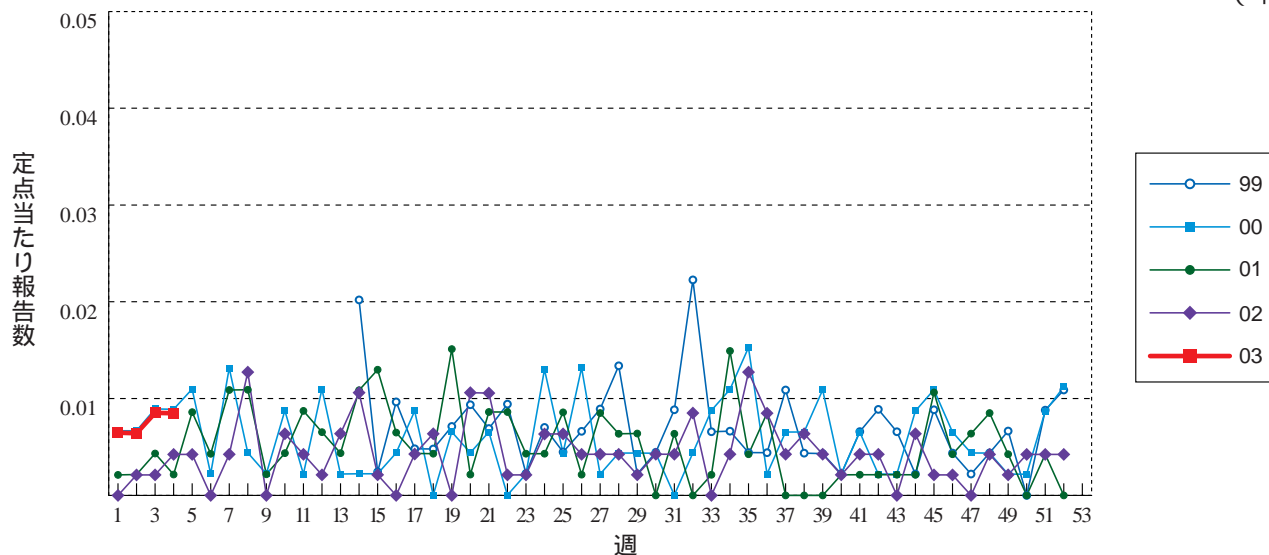
流行性角結膜炎





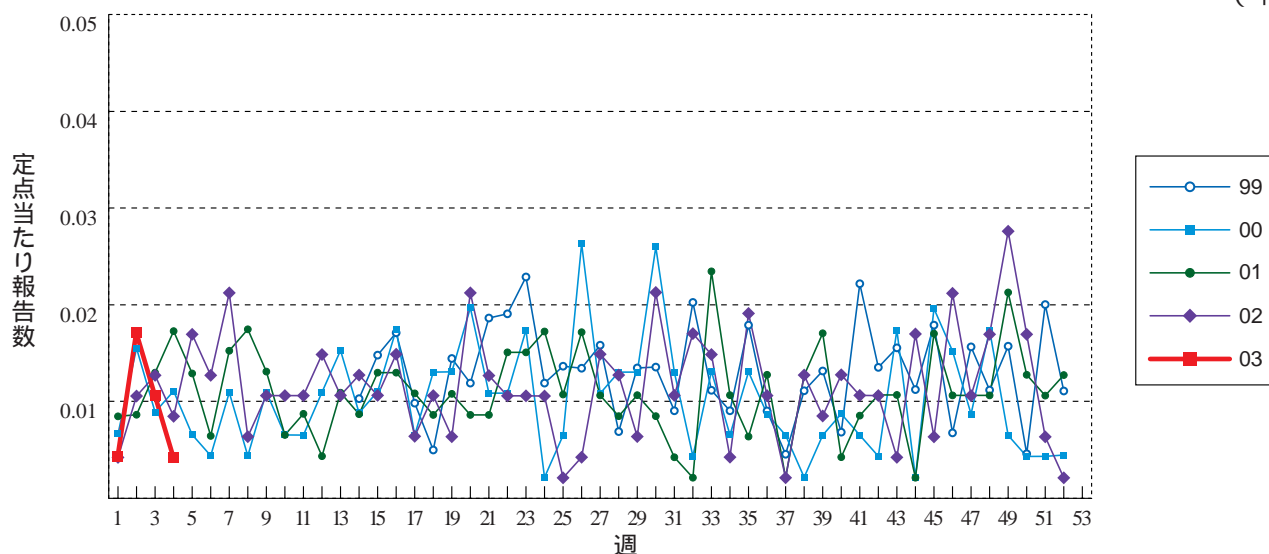
急性脳炎 (日本脳炎を除く)

(年)



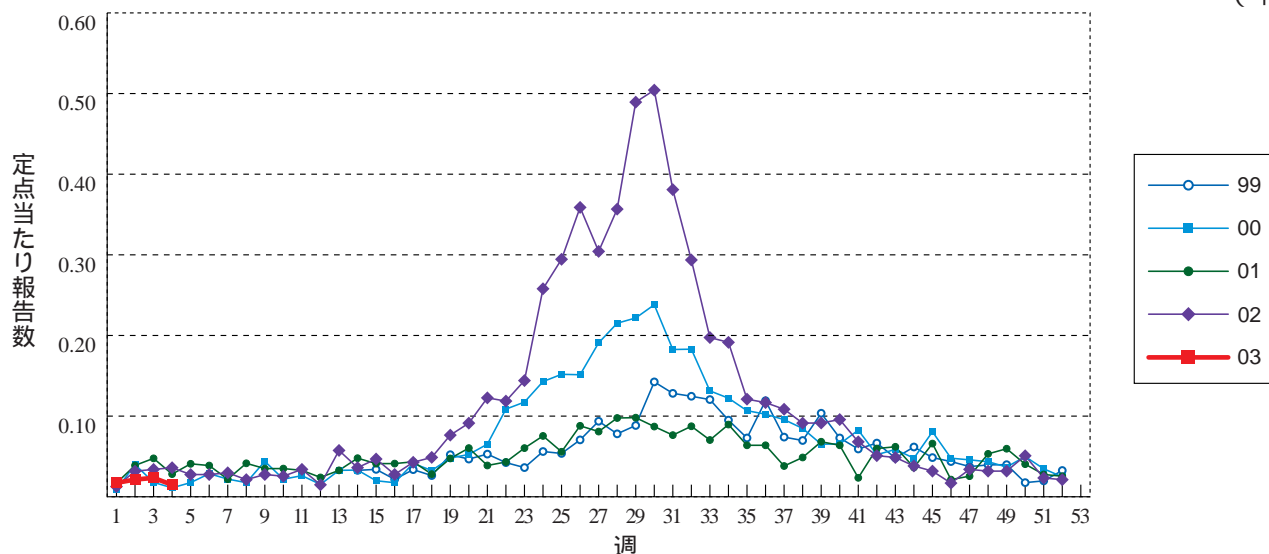
細菌性髄膜炎

(年)



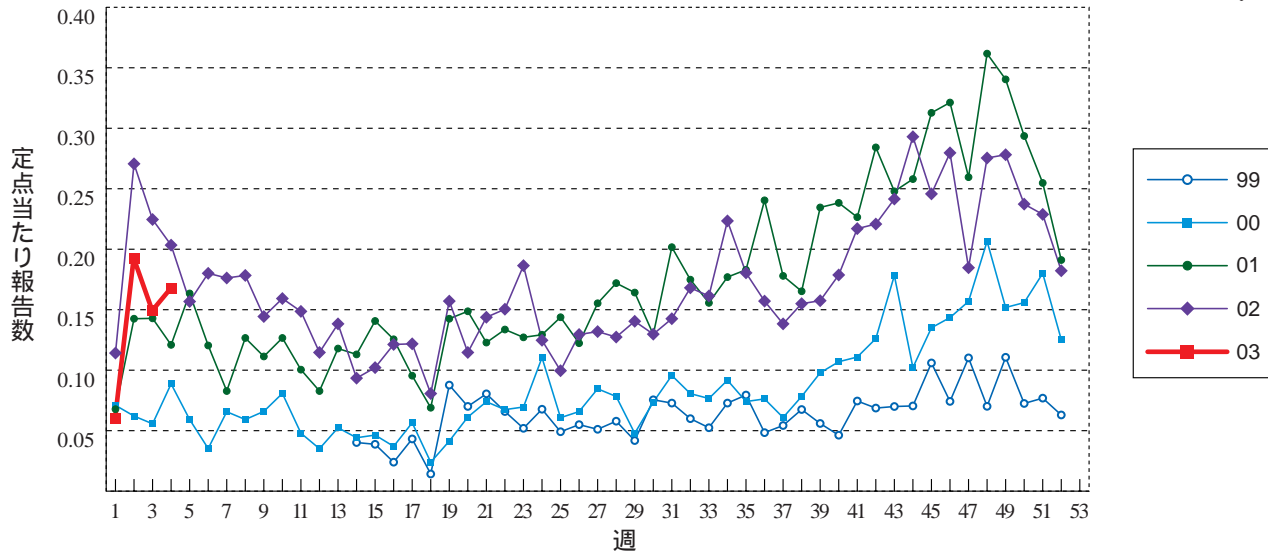
無菌性髄膜炎

(年)



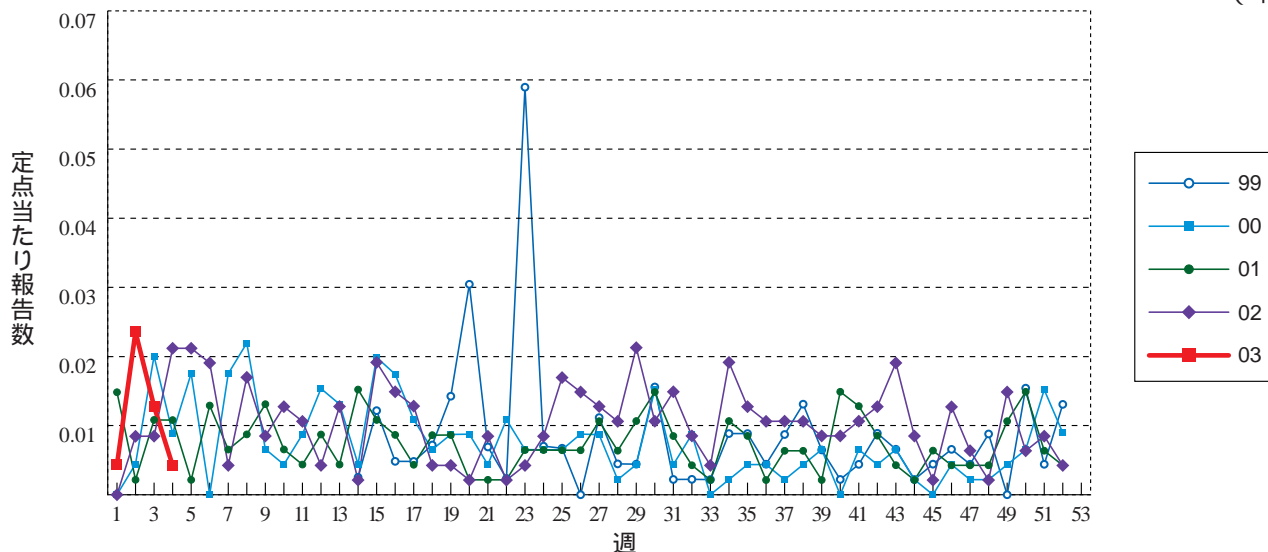
マイコプラズマ肺炎

(年)



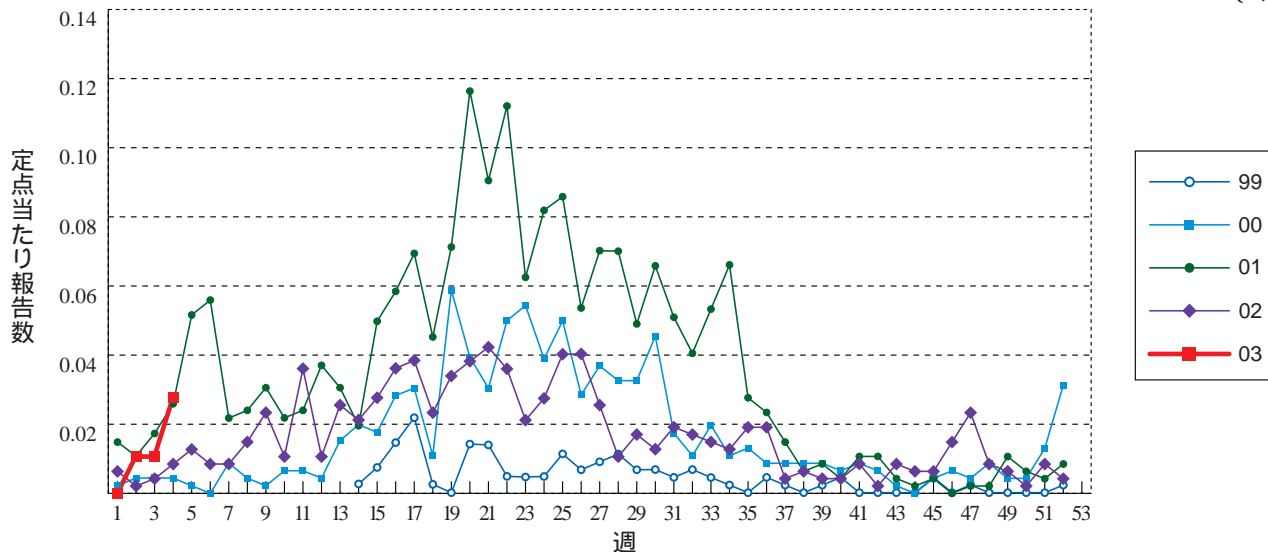
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)





### 4週 of データ

注)表中の報告数は1月30日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成15年4週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	38	1	1	1	2		
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	1	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成15年4週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	12	31	4	21	-	-	-	-	1	2	-	-	10	43
北海道	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
山形県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	2	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	1	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
神奈川県	-	-	-	-	-	1	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	2	5
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成15年4週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプトスボルジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	1	-	-	-	-	1	10	1	9	9	35	-	-	1	1	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	14	-	-	1	1	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年4週

	髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風疹 症候群		炭 疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児 ボツリヌス症		梅 毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	2	-	-	-	-	2	17	-	1	-	-	-	-	-	-	4	16
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
神奈川県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成15年4週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-	1	6
北海道	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成15年4週

	ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積
総 数	-	-
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-



第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成15年4週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	182138	38.52	178	0.06	3108	1.02	24358	7.99	6274	2.06	274	0.09	710	0.23	1959	0.64	16	0.01
北海道	4563	19.84	2	0.01	171	1.18	382	2.63	236	1.63	7	0.05	203	1.40	77	0.53	1	0.01
青森県	947	14.57	3	0.07	31	0.74	214	5.10	85	2.02	2	0.05	6	0.14	36	0.86	-	-
岩手県	973	15.95	-	-	26	0.70	208	5.62	61	1.65	1	0.03	25	0.68	16	0.43	-	-
宮城県	1714	18.84	5	0.08	81	1.37	1006	17.05	145	2.46	7	0.12	27	0.46	49	0.83	-	-
秋田県	1054	19.16	29	0.83	51	1.46	211	6.03	107	3.06	-	-	2	0.06	19	0.54	-	-
山形県	1300	27.08	1	0.03	77	2.57	298	9.93	68	2.27	12	0.40	5	0.17	32	1.07	1	0.03
福島県	2122	26.53	-	-	57	1.19	552	11.50	68	1.42	2	0.04	15	0.31	28	0.58	-	-
茨城県	3476	29.46	2	0.03	56	0.76	527	7.12	85	1.15	3	0.04	3	0.04	18	0.24	-	-
栃木県	2203	31.47	2	0.04	38	0.83	356	7.74	73	1.59	5	0.11	2	0.04	34	0.74	3	0.07
群馬県	2681	26.81	-	-	82	1.32	600	9.68	91	1.47	1	0.02	23	0.37	30	0.48	-	-
埼玉県	11399	44.35	7	0.04	204	1.28	1692	10.58	290	1.81	17	0.11	10	0.06	115	0.72	1	0.01
千葉県	8514	40.93	6	0.05	177	1.35	1341	10.24	218	1.66	12	0.09	27	0.21	87	0.66	-	-
東京都	4692	26.36	7	0.05	88	0.62	1057	7.44	150	1.06	6	0.04	33	0.23	52	0.37	-	-
神奈川県	11879	35.14	2	0.01	199	0.96	1722	8.32	401	1.94	5	0.02	38	0.18	165	0.80	2	0.01
新潟県	3621	36.58	8	0.13	117	1.95	441	7.35	169	2.82	18	0.30	31	0.52	35	0.58	-	-
富山県	2141	44.60	1	0.03	82	2.83	195	6.72	48	1.66	7	0.24	14	0.48	25	0.86	-	-
石川県	3087	64.31	2	0.07	42	1.45	293	10.10	52	1.79	1	0.03	2	0.07	15	0.52	-	-
福井県	2454	76.69	1	0.05	36	1.64	231	10.50	47	2.14	-	-	3	0.14	16	0.73	-	-
山梨県	1812	44.20	-	-	20	0.80	121	4.84	32	1.28	-	-	4	0.16	9	0.36	-	-
長野県	4193	48.20	-	-	97	1.76	367	6.67	145	2.64	-	-	17	0.31	39	0.71	-	-
岐阜県	3509	41.77	-	-	13	0.25	165	3.11	104	1.96	10	0.19	10	0.19	20	0.38	-	-
静岡県	8255	60.26	2	0.02	80	0.93	829	9.64	266	3.09	5	0.06	21	0.24	84	0.98	-	-
愛知県	11356	59.46	7	0.04	157	0.86	1021	5.61	405	2.23	11	0.06	21	0.12	101	0.55	-	-
三重県	3444	47.18	-	-	61	1.36	613	13.62	90	2.00	9	0.20	13	0.29	38	0.84	1	0.02
滋賀県	2190	41.32	-	-	16	0.50	112	3.50	58	1.81	2	0.06	5	0.16	15	0.47	-	-
京都府	3264	25.90	2	0.03	49	0.64	481	6.33	82	1.08	7	0.09	1	0.01	29	0.38	-	-
大阪府	5839	19.21	14	0.07	115	0.59	1036	5.31	305	1.56	7	0.04	14	0.07	104	0.53	3	0.02
兵庫県	7055	35.63	13	0.10	84	0.66	1137	8.88	271	2.12	10	0.08	31	0.24	95	0.74	1	0.01
奈良県	2174	39.53	-	-	18	0.51	199	5.69	55	1.57	4	0.11	10	0.29	8	0.23	-	-
和歌山県	2479	49.58	1	0.03	18	0.58	214	6.90	101	3.26	-	-	2	0.06	23	0.74	-	-
鳥取県	1151	39.69	-	-	27	1.42	190	10.00	32	1.68	1	0.05	15	0.79	14	0.74	1	0.05
島根県	1979	52.08	1	0.04	6	0.26	136	5.91	25	1.09	1	0.04	3	0.13	8	0.35	-	-
岡山県	3569	42.49	-	-	28	0.52	298	5.52	106	1.96	-	-	4	0.07	20	0.37	-	-
広島県	3384	28.44	9	0.12	46	0.61	717	9.56	142	1.89	9	0.12	5	0.07	43	0.57	-	-
山口県	4344	62.06	5	0.10	84	1.71	430	8.78	156	3.18	10	0.20	16	0.33	39	0.80	-	-
徳島県	1475	38.82	-	-	35	1.52	85	3.70	47	2.04	-	-	4	0.17	13	0.57	-	-
香川県	2481	48.65	-	-	6	0.19	178	5.56	61	1.91	2	0.06	-	-	20	0.63	-	-
愛媛県	2671	41.73	8	0.21	73	1.87	359	9.21	102	2.62	10	0.26	2	0.05	38	0.97	-	-
高知県	2325	47.45	-	-	33	1.06	185	5.97	91	2.94	3	0.10	12	0.39	19	0.61	-	-
福岡県	6127	30.94	16	0.13	191	1.59	1582	13.18	338	2.82	5	0.04	7	0.06	122	1.02	-	-
佐賀県	1491	38.23	4	0.17	44	1.91	243	10.57	78	3.39	6	0.26	3	0.13	29	1.26	-	-
長崎県	3555	50.79	-	-	31	0.70	286	6.50	84	1.91	8	0.18	1	0.02	16	0.36	-	-
熊本県	3991	49.27	3	0.06	51	1.04	601	12.27	135	2.76	4	0.08	7	0.14	42	0.86	-	-
大分県	2850	49.14	3	0.08	41	1.14	383	10.64	109	3.03	8	0.22	1	0.03	36	1.00	1	0.03
宮崎県	4659	77.65	6	0.16	44	1.19	564	15.24	140	3.78	23	0.62	7	0.19	34	0.92	-	-
鹿児島県	6856	69.96	4	0.07	21	0.35	459	7.65	149	2.48	5	0.08	3	0.05	42	0.70	1	0.02
沖縄県	4840	83.45	2	0.06	4	0.12	41	1.21	171	5.03	8	0.24	2	0.06	10	0.29	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成15年4週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	36	0.01	91	0.03	101	0.03	1351	0.44	18	0.03	563	0.89	4	0.01	2	0.00	7	0.01
北海道	2	0.01	-	-	1	0.01	75	0.52	1	0.03	20	0.69	-	-	-	-	-	-
青森県	2	0.05	2	0.05	5	0.12	39	0.93	-	-	7	0.64	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	0.03	1	0.03	31	0.84	-	-	12	1.00	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	3	0.05	2	0.03	56	0.95	1	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	1	0.03	57	1.63	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	3	0.10	-	-	17	0.57	-	-	2	0.25	-	-	1	0.10	1	0.10
福島県	-	-	1	0.02	8	0.17	24	0.50	1	0.08	11	0.92	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	1	0.01	4	0.05	19	0.26	-	-	39	2.44	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	0.02	23	0.50	-	-	17	1.42	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	49	0.79	1	0.07	18	1.29	1	0.10	-	-	-	-
埼玉県	1	0.01	6	0.04	18	0.11	46	0.29	-	-	28	0.78	-	-	-	-	-	-
千葉県	1	0.01	4	0.03	4	0.03	35	0.27	1	0.03	48	1.41	-	-	-	-	-	-
東京都	1	0.01	5	0.04	6	0.04	21	0.15	-	-	15	1.07	-	-	-	-	-	-
神奈川県	1	0.00	3	0.01	4	0.02	42	0.20	2	0.05	43	1.02	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	1	0.02	1	0.02	31	0.52	-	-	5	0.56	-	-	-	-	-	-
富山県	1	0.03	-	-	-	-	8	0.28	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	2	0.07	-	-	11	0.38	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	1	0.05	-	-	1	0.05	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	1	0.04	2	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	2	0.04	9	0.16	-	-	2	0.18	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	2	0.04	-	-	66	1.25	-	-	3	0.25	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	0.01	-	-	1	0.01	50	0.58	-	-	10	0.50	-	-	-	-	-	-
愛知県	1	0.01	3	0.02	3	0.02	80	0.44	2	0.06	15	0.43	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	2	0.04	1	0.02	18	0.40	-	-	6	0.50	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	6	0.19	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	32	0.42	1	0.06	6	0.33	-	-	-	-	-	-
大阪府	4	0.02	12	0.06	8	0.04	36	0.18	-	-	30	0.61	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	2	0.02	1	0.01	81	0.63	2	0.06	20	0.57	-	-	-	-	1	0.08
奈良県	-	-	-	-	-	-	23	0.66	-	-	4	0.44	-	-	-	-	1	0.17
和歌山県	-	-	2	0.06	-	-	11	0.35	-	-	-	-	2	0.18	1	0.09	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	17	0.89	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	1	0.04	-	-	10	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	2	0.04	1	0.02	1	0.02	36	0.67	1	0.08	10	0.83	-	-	-	-	-	-
広島県	3	0.04	2	0.03	-	-	32	0.43	-	-	11	0.55	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	3	0.06	-	-	21	0.43	-	-	13	1.44	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	1	0.04	2	0.09	6	0.26	1	0.25	3	0.75	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	0.03	-	-	5	0.16	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	7	0.18	3	0.08	10	0.26	1	0.14	18	2.57	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	2	0.06	-	-	24	0.77	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-
福岡県	4	0.03	6	0.05	2	0.02	48	0.40	1	0.04	54	2.08	-	-	-	-	1	0.07
佐賀県	-	-	2	0.09	-	-	7	0.30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	43	0.98	2	0.25	22	2.75	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	0.02	5	0.10	1	0.02	4	0.08	-	-	13	1.44	-	-	-	-	1	0.07
大分県	1	0.03	-	-	-	-	24	0.67	-	-	6	1.20	-	-	-	-	-	-
宮崎県	4	0.11	3	0.08	16	0.43	32	0.86	-	-	6	1.50	-	-	-	-	2	0.29
鹿児島県	5	0.08	-	-	1	0.02	25	0.42	-	-	8	1.33	-	-	-	-	-	-
沖縄県	1	0.03	1	0.03	2	0.06	8	0.24	-	-	11	1.10	1	0.14	-	-	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成15年4週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	79	0.17	2	0.00	13	0.03
北海道	1	0.04	-	-	-	-
青森県	6	1.00	-	-	-	-
岩手県	8	0.40	-	-	-	-
宮城県	5	0.42	-	-	4	0.33
秋田県	7	0.88	-	-	-	-
山形県	5	0.50	-	-	1	0.10
福島県	-	-	-	-	1	0.14
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	2	0.29	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	1	0.08	-	-
東京都	7	0.28	-	-	4	0.16
神奈川県	-	-	-	-	-	-
新潟県	7	0.58	-	-	-	-
富山県	1	0.20	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	1	0.17	-	-	-	-
山梨県	3	0.30	1	0.10	1	0.10
長野県	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	0.10	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	2	0.29	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	4	0.27	-	-	-	-
兵庫県	1	0.08	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	5	1.00	-	-	-	-
広島県	9	0.43	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	1	0.17	-	-	1	0.17
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	0.07	-	-	1	0.07
佐賀県	1	0.17	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	1	0.08	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-

感染症週報 第5巻、第4号 平成15年2月7日発行  
発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課  
厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
TEL：03-5285-1111  
FAX：03-5285-1129

URL：http://idsc.nih.go.jp/index-j.html

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

http://www.mhlw.go.jp/

<厚生労働省>

http://www.forth.go.jp/

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。